

解答

- 問1 カツオが水あげされる気仙沼市の魚市場周辺には、水産物の仲卸業者や冷凍・冷蔵業者などが集中していることから、カツオの流通に携わる仕事についている人が多くいると思われる。そのため、カツオが気仙沼港に水あげされると、カツオに関連する業種の仕事が増え、それが気仙沼市の人たちの収入を増やすと考えられる。さらに、カツオ漁船の漁師たちが、入港中に気仙沼市内で買い物や食事、入浴などをすることも、気仙沼の地域経済を支えることになっていると考えられるから。
- 問2 日南市 ウ 気仙沼市 カ
- 問3 カツオは夏に太平洋の海域を北上して冬に南下する回遊魚であり、漁はこの回遊に合わせて群れを追いながら行われる。また、生鮮カツオを新鮮なうちに水あげする必要があることや、一本釣りのえさにするイワシが必要なことなどから、それぞれの漁場に近い港が利用されるから。
- 問4 イ
- 問5 ア
- 問6 イ
- 問7 埴輪
- 問8 肥料
- 問9 ウ
- 問10 (1) 豊田 (2) 棚田

解説

- 問1 本文では、気仙沼港に水あげされるカツオの多くが宮崎県のカツオ漁船などからのものであり、その漁船の漁師たちは、半年近くを過ごす気仙沼市でさまざまな商品やサービスを消費していることが説明されています。また、《資料3》から、気仙沼港で水あげされる魚の約4割をカツオがしめていることが、《資料4》から、気仙沼市は食料品工業がさかんであることが読みとれます。そして《資料5》や本文から、気仙沼港周辺には水産物の卸売・仲卸業者や冷凍・冷蔵業者など水産加工業の関連業者が集中していて、気仙沼市にはそれらの産業で働いている人々が多いことがわかります。これらのことから、宮崎県の漁師による水あげは、漁師に収入をもたらすだけでなく、気仙沼市の経済を支えているといえます。
- 問2 地図のアは熊本県水俣市、イは鹿児島県指宿市、エは大分県大分市、オは福島県いわき市、キは岩手県宮古市、クは青森県八戸市を示しています。
- 問3 「生鮮カツオ」ということばから、釣り上げたカツオは、新鮮なまま出荷するために、なるべく早く港に水あげすることが求められると考えられます。《資料6》から、カツオは回遊するため、時期によって漁場が異なり、6～11月には三陸沖が漁場となることが読みとれます。また、本文から、カツオの一本釣りには、えさとなるイワシが必要なことや、初荷は高値で取り引きされることがわかります。これらのことから、宮崎県の生鮮カツオの漁船は、母港である宮崎県の港には水あげしないで、時期によって水あげの港を変えていくと考えられます。
- 問4 ア 国際連盟は第一次世界大戦後の1920年に設立されました。日露戦争は1904年～1905年にかけて行われた戦争で、アメリカのセオドア＝ルーズベルト大統領の仲介によって講和条約が結ばれました。ウ 国際連合の拒否権とは、安全保障理事会の常任理事国である5つの国に認められた権限のことで、安全保障理事会の決議にあたって行使されることがあります。エ 1972年にユネスコ（国連教育科学文化機関）で採択された世界遺産条約に基づいて、世界遺産の登録が行われています。
- 問5 本文の12行目の「3、4日漁を続けた」を手がかりに、沖合漁業の生産量の変化を示しているグラフを選びます。グラフのイは沿岸漁業、ウは養殖漁業、エは遠洋漁業の生産量の変化を示しています。
- 問6 日本は1977年に排他的経済水域を設定しました。排他的経済水域は、領海をのぞく沿岸から200カイリの水域のことで、この水域では、沿岸の国が、水産資源や海底にある資源を自分の国のものとすることができます。
- 問8 イワシなどを干してつくった肥料である干鰯ほしきは、綿づくりには欠かせない肥料とされてきました。
- 問9 ウ 国会の指名によって決まる内閣総理大臣とは異なり、地方公共団体の首長である都道府県知事や市町村長は、地域住民による直接選挙で選ばれます。